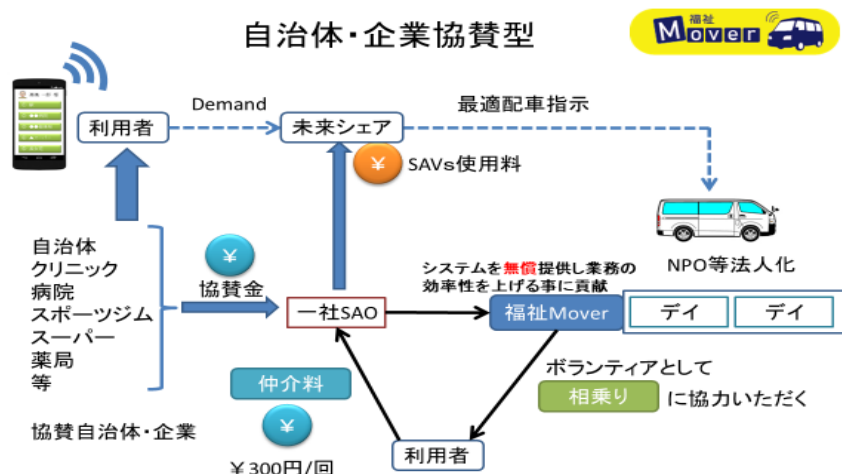


事業概要	配車計画自動化機能と、デイサービス送迎車の空席と移動希望者のリアルタイム最適マッチング機能を兼ね備えたAIプラットフォーム『福祉Mover』により、デイサービスの業務効率化・標準化と、地域の交通弱者の自由な移動の両方を実現する。このAIは、公立はこだて未来大学と同大大学発ベンチャー(株)未来シェアが開発した『SAVS』を利用する。
部署	理事 大江一徳
所在地	〒370-0002 群馬県高崎市日高町349
連絡先	(電話番号)027-362-0691 (E-mail)k-ohe@f-kitto.com
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	デイサービス送迎車は、全国各地を毎日縦横無尽に走り回っている。社会福祉法人が運営する特別養護老人ホーム（デイサービスが併設されていることも多い）は、山村過疎地や離島にも設置義務がある。 新たに、人を雇ったり、車を購入する必要がない。CO2削減に大きく貢献できる。日常的に発生する運行業務の“ついで”として取り組む。デイサービス送迎車は、市町村境あるいは都道府県境を越えて、横断的に運行されている。市町村境あるいは都道府県境を越えての運行を苦手とする交通行政の弱みを補うことができる。誰と、どの時間に、どこからどこまで乗車したか、がすべて記録されているので、コロナ禍において、万一、感染者が出たとしても、濃厚接触者を特定できるので、公共交通より安心。利用者の行き先及びルートは、予め『福祉Mover』の車載タブレットPCに表示されるため、道案内の会話は不要。会話による飛沫のリスクを低減できる。

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション

分野 交通／健康・福祉



●配車計画自動化機能と、デイスサービス送迎車の空席と移動希望者のリアルタイム最適マッチング機能を兼ね備えたAIプラットフォーム『福祉Mover』により、デイスサービスの業務効率化・標準化と、地域の交通弱者の自由な移動の両方を実現する。このAIは、公立はこだて未来大学と同大大学発ベンチャー(株)未来シェアが開発した『SAVS』を利用する。

●高齢化と公共交通衰退に伴い、地域、高齢者、介護現場に以下の問題が発生。

- ① 日常生活への支障 買い物や通院などの日常生活において移動が困難な交通弱者の問題は、我が国共通のもの
- ② 外出減による身体的・社会的フレイル進行 ③経済活動衰退
- ③ 高齢者運転による事故増
- ④ 公的負担増 タクシー券補助やバスのシルバーパス制度が財政圧迫、介護・医療費も右肩上がり、効果的な健康維持、生活習慣病、介護予防策が求められている
- ⑤ 通所介護現場では、通所者送迎の配車計画業務が残業の温床に

●上記課題を解決できる。

当機構は、旅行業(認可取得済)として、『福祉Mover』により、移動希望者とデイスサービス送迎車の空席をマッチングさせたことによる「仲介料」を移動希望者から受け取る。運賃支払は発生せず、本事業が白タク行為に当たらないことを、群馬運輸支局を通じて、関東運輸局にも確認済みである。

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション

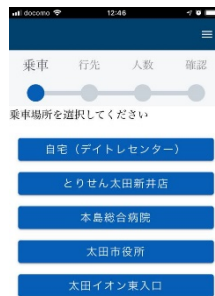
取組実績

単独法人として、平成30年11月から平成31年2月まで、当機構の母体である(株)エムダブルエス日高のデイサービスの半径5キロの範囲にて、総務省戦略的情報通信研究開発推進(SCOPE)事業(採択者:公立はこだて未来大学)の一環として計38台の送迎車で実証を実施。

写真は、固い握手を交わす公立はこだて未来大学 平田 圭二教授と(一社)ソーシャルアクション機構 代表理事 北嶋 史誉



法人の垣根を越えた取組として、経済産業省 令和2年度地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業補助金に採択。群馬県高崎市・前橋市・太田市・大泉町・邑楽町、栃木県足利市、新潟県阿賀野市で計222台の送迎車で実証。阿賀野市は市営バス1台を含め、市と連携。実証期間中は、完全無料。



サポートに電話

相乗り移動支援サービス

実証試験運行スタートにつき

相乗り Mover

参加者募集!

こんな方におすすめ

- 通称や買い物が必要ない方
- ご家族の負担を軽減したい方
- 運転免許の運転を補助の方

※実証期間: 10月1日～2021年2月27日まで

乗車メンバーは走行中のドライバーと送迎車の空席を利用した会員制オンデマンド移動支援サービスです。配車依頼が入ると近くを走る乗車可能な車両がシステムが自動で検知してお迎えに上がります。呼び出された方としてご乗車ください。

対象となる方

以下の1-3のすべてを満たす方

1. 65歳以上または要介護、要支援認定を受けている方
2. 送迎対象エリア内にお住まいの方
3. スマートフォンまたは携帯電話をお持ちの方

ご利用方法

乗車依頼は、スマートフォンから送迎車のアプリから申し込み、またはコールセンターにご予約ください。

あんしん・うれしいサービス

- ・ドライブで帰るの心配がなくなる
- ・車内の快適な環境が確保されています
- ・付添いの方の負担も軽減されます
- ・病院や介護施設、お好きな目的地まで送迎サービスが利用できます
- ・送迎の時間帯が送迎可能の範囲に限りません

ご利用時 送迎時の注意事項

- ・送迎車は走行中の送迎車の空席を利用した会員制オンデマンド移動支援サービスです。送迎車は乗車可能な範囲に限りません。
- ・送迎料金は、送迎料金は送迎料金を含むものとさせていただきます。
- ・送迎料金は送迎料金を含むものとさせていただきます。
- ・送迎料金は送迎料金を含むものとさせていただきます。
- ・送迎料金は送迎料金を含むものとさせていただきます。
- ・送迎料金は送迎料金を含むものとさせていただきます。
- ・送迎料金は送迎料金を含むものとさせていただきます。

送迎対象エリア

群馬県 高崎市
群馬県 前橋市
群馬県 太田市

お問い合わせ先

株式会社エムダブルエス日高「Mover」部

☎027-362-0691 (月～土 8:00～17:00)



一般社団法人ソーシャルアクション機構

群馬県足利市 349-1181 ☎027-362-0931

ホームページはこちら

<https://socialaction.net/mover/>

(15) 福祉推進センター

ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	URL	https://socialaction.net/mover/user/ 経済産業省 令和2年度 地域・企業共生型ビジネス導入・創業促進事業
上記ソリューションを提供できる地域について	全国	
自者の特徴	<p>① 環境面への貢献 新たに車を購入することなく、全国各地を毎日縦横無尽に走り回っているデイサービス送迎車の空席を有効活用。CO2削減に貢献。</p> <p>② 社会・経済面への貢献 買い物や通院などの日常生活において移動が困難な交通弱者の課題を解決。地域経済を活性化。</p> <p>③ 地域資源の活用 山村過疎地や離島を含め、全国各地を毎日縦横無尽に走り回っているデイサービス送迎車の空席を有効活用。</p> <p>④ 普及・汎用性 全国からの視察を受入（実績：15自治体）全国の自治体へプレゼンテーション（実績：首長を含め10自治体、視察自治体を除く）</p> <p>⑤ 革新・ユニーク性 全国各地を毎日縦横無尽に走り回っているデイサービス送迎車の空席をAIにより有効活用し、法令順守のモデルとしたこと。</p> <p>⑥ 継続性 実証による事業成果の見える化が重要。経済産業省令和2年度補助事業を最大限活用することにより、事業開発を加速させる。</p>	 
SDGs経営に向けた自者の課題や悩み	—	